

44 ヒメアシハラガニ

(ベンケイガニ科)

兵庫県ランク:B

Helice japonica

環境省ランク:指定なし

種の概要

房総半島以南に分布する。甲幅25mm。砂泥質干潟に巣穴を掘る。茶褐色から灰褐色の斑模様で甲の側縁には2つの切れ込みがある。ハサミ脚は平滑でつやがある。近縁種アシハラガニ(その他無脊椎動物Cランク)とは眼の下に並ぶ顆粒列が9から12個で、アシハラガニよりも少ないこと、第3歩脚の前節と腕節外側に軟毛があることで識別できる。アシハラガニよりも小型であるが肉食傾向が強く、チゴガニやコメツキガニ(いずれもその他無脊椎動物Cランク)など、干潟性の小型種を捕食する。

主要な選定理由

人為性			生息環境の特殊性		学術性		
個体数激減	分布域に影響	営利目的捕獲	特殊生息環境	地域的孤立	分布が極限	分布の限界	希少
○	○		△	○			○

県内分布

高砂市、姫路市、相生市、たつの市、赤穂市、洲本市

県内における生息状況及びその他特記事項

ランク変更なし。播磨東部から西部及び淡路島に分布する。本種の個体群維持には餌となる小型スナガニ類の安定的な個体群が必要であるため、餌となるチゴガニやコメツキガニの比較的多い地域に偏る。

保護上の留意点

捕食者であり、食物連鎖の上位に位置するため、本来個体数の多い種ではない。本種の保護を考えると、埋め立てなどによる生息地破壊を防ぐことに加え、餌資源であるチゴガニなどが豊富に生息するまとまった規模の砂泥質干潟の維持が必要であることに留意すべきである。



写真提供：増田修



写真提供：西宮市貝類館

【執筆者】 渡部哲也